

2019年10月16日  
イオンタウン株式会社  
株式会社ダイエー

## イオンタウン山科榎辻 11月2日(土)「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭 およびイオン社会福祉基金 福祉車両贈呈式を開催

イオンタウン株式会社(本社:千葉県千葉市、代表取締役社長 加藤 久誠)は、2019年12月開店予定の「イオンタウン山科榎辻(以下、当SC)」オープンに先立ち、来る11月2日(土)に同敷地内にて「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催します。

「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭は、ショッピングセンター(以下、SC)が緑に生まれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が日本全国へ、そして海外へと広がっていくことを願い、新設するSCの敷地内に、その地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を、地域の皆さまとともに植えて大切に育てていく活動です。

当日は、地域にお住いの皆さま約350名にご参加いただき、京都市の市花である「ツツジ」をはじめ、クチナシ、アラカシなど地域に自生する樹木を中心に、約51種3,600本を植樹します。また、同日イオングループの92社が加盟するイオン社会福祉基金は、福祉車両1台を贈呈し、社会福祉法人京都障害者福祉センター「京都市山科身体障害者福祉会館」の送迎車両としてご利用いただきます。同日に、贈呈式を下記の通り行います。

### 記

#### ■全体概要

1. 日時 : 2019年11月2日(土) 9:45~12:00(予定) ※雨天決行
2. 場所 : イオンタウン山科榎辻敷地内  
(住所: 京都府京都市山科区榎辻海道町15番地)

#### 3. 「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭について

- ① 次第 : 10:00 主催者挨拶 イオンタウン(株) 代表取締役社長 加藤 久誠  
植樹方法の説明  
10:30 植樹  
12:00 終了予定

② 植樹本数 : 3,600本(地域に自生する樹木を中心に選定)

③ 植樹種類 : 【高木種】アラカシなど中心に13種 【低木種】ツツジなど中心に23種  
【亜高木種】ヤブツバキなど中心に15種

#### 4. 「福祉車両」贈呈式について(9:45~10:00)

- ① 贈呈先 : 社会福祉法人京都障害者福祉センター「京都市山科身体障害者福祉会館」
- ② 贈呈車両 : 日産キャラバンチェアキャブ10人乗り

以上

## ご参考

### イオンふるさとの森づくり

「ふるさとの木」の植樹による「イオンふるさとの森づくり」は、1991年にイオンマレーシアのマラッカ店（マレーシア）からはじまり、国内では1992年4月にジャスコ新久居店（三重県）で最初の実施しています。以来今日まで継続しており、本年度には、「イオンふるさとの森づくり」と公益財団法人イオン環境財団による植樹を通じて植えた木々は合計1,193万本（2019年2月末）を超えています。イオンは、地域の一員として緑あふれる街づくりに貢献するため、これからも木を植えてまいります。

### イオン社会福祉基金

イオン社会福祉基金は、イオングループの92社が加盟し、グループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、障がい者の福祉の向上に貢献することを目的に1977年9月に設立されました。

同基金にはイオングループ92社、約69,000人（2019年3月現在）が加入しており、労使双方がそれぞれ従業員一人あたり毎月50円ずつ（労使合計で100円）を積み立てて運営しています。毎年、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や、福祉車両の贈呈などの活動を行っています。イオン社会福祉基金は2006年より各地の障がい者福祉施設に対し、多くの方々にご利用いただけることを願い、福祉車両を毎年寄贈しています。これまで贈呈した福祉車両はこの度を含め延べ101台となります。

### 京都市の福祉に対する取り組み

京都市では、2020年度までの第2期京都市基本計画に基づき、市民一人一人が社会の中で尊重され、生きがいを実感できる社会の実現を目指し、社会福祉協議会など地域の皆様との協働により取組を進めています。2017年には福祉と保健をより一体的に推進していくため、各行政区・支所の従来の福祉事務所と保健センターを融合し「保健福祉センター」としました。

様々な取組を地域と一体になって進め、地域福祉・地域保健の更なる充実を図っています。

### 京都市山科身体障害者福祉会館

京都市山科身体障害者福祉会館は、京都市が1993年4月に開設した山科・醍醐地域における身体障がい者福祉の中核施設となります。本会館は、身体障がい者の憩いと交流の場として、パソコン等の各種講習会やサークル活動、レクリエーションなどを行うとともに、障がい者団体の活動拠点として幅広く利用されています。

### **【本件に関するお問い合わせ先】**

イオンタウン株式会社 CC推進部 広報担当 TEL：043-212-6307